

セスジカクマグソコガネ コウチュウ目コガネムシ科

Rhyparus azumai azumai Nakane

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

選定理由

本種は南方系の種であり、石川県は国内分布の北限にあたるが、採集記録が1例しかない。

形態

夏体長5.0~6.5mm程度。体は光沢のない黒色である。前胸背板には粗大な点刻が粗布され、前角は横方向に突出している。上翅の間室は2列の点刻列を持つ。一見して独特な体型をしている。

国内分布

西本州（関東）から八重山諸島まで分布する、広域分布種である。

県内分布

輪島市で灯火採集により2006年7月に得られた1個体が唯一の記録である。

生態

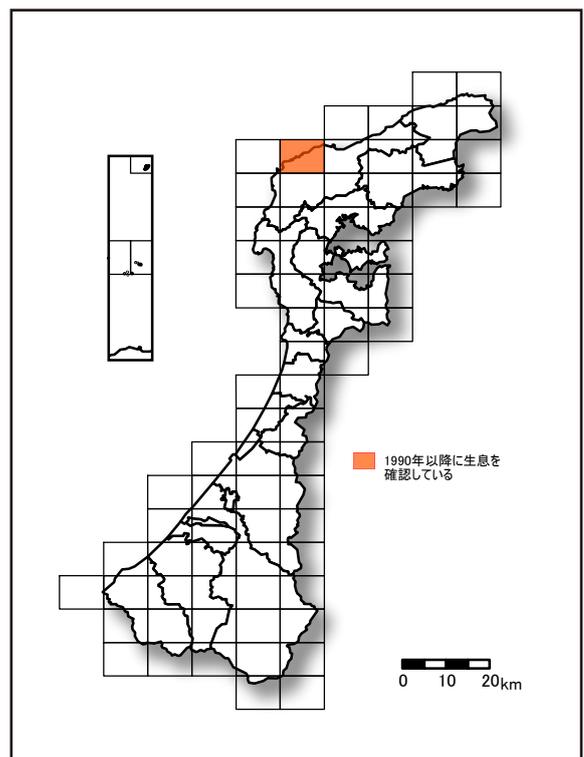
生態や生息環境の詳細はわかっていないが、土や朽ち木などに潜入しているようである。

参考文献

吉道俊一・富沢 章 2007. 石川県におけるセスジカクマグソコガネの採集記録. 鯉角通信, (14): 61.



標本提供者: 富沢章



県内の分布